

## 令和5年度 足柄高等学校 不祥事ゼロプログラムの検証等

## ○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上	教育公務員として厳正に服務規律を遵守し、公務外非行を未然に防止します。	教育長通知および教育局各課長通知等の周知、毎月の啓発資料等の活用を通じて、教育公務員としての自覚を強め、法令遵守意識を向上させた。
わいせつ、セクハラ行為の防止	セクハラやわいせつ行為を未然に防止します。	職員室に新聞記事等を掲示して打合せ時に注意喚起を行ったほか、不祥事防止についての啓発動画を全職員で視聴し、自他の環境と意識のチェックを徹底することができた。
体罰、不適切な指導の防止	適切な生徒指導に努め、体罰を防止します。	生徒・保護者との良好なコミュニケーションを図り生徒理解に努めて信頼関係を構築するとともに、職員間の連携と情報共有を推進して、体罰・不適切指導を防止した。
成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る不祥事防止	通知表や調査書等、成績処理及び進路関係書類の作成に係る不祥事を未然に防止します。	成績処理及び進路関係書類作成について余裕を持った計画を立て、作成点検に係るマニュアルに基づいて職員間の相互チェックを組織的に進め、作成期日や内容について確実に執行した。
個人情報等の管理・情報セキュリティ対策（パスワードの設定、誤廃棄防止）	個人情報の適切な管理や取扱い及び情報セキュリティの確保を図ります。	個人情報等の校外持出し、USBメモリ等の記録媒体の適正使用について研修を行い、記録簿を用いて管理の徹底を図った。行政文書等の保存期間に留意して取扱いと保存を厳正に行い、廃棄の際は起案と記録簿への記入を徹底して誤廃棄を防いだ。
業務執行体制の確保等	報告・連絡・相談体制を徹底し、不祥事防止への意識を喚起し、前向きで風通しの良い職場づくりに取り組みます。	授業観察や校内巡視を情報交換の機会と捉え、適時に行う面談と合わせて管理職と職員間のコミュニケーションを深めて信頼関係を構築し、課題の早期解決を図るとともに安心・安全な職場環境を作った。
会計事務等の適正執行	適正な会計処理を行い、不祥事の発生を未然に防止します。	会計業務についての研修会を開き、様式や記載事項の注意点を具体的に提示して適正な業務進行を促した。日常的な正副チェック体制のもと、管理職、事務室からの会計業務指導を徹底、継続した。
交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通事故、酒酔い、酒気帯び運転の未然防止に努めます。	日常的に教育公務員としての自覚を促し、注意喚起を行うとともに、1学期末、年末、年度末等事故の多くなる時期には啓発資料等を活用して研修を行い、法令順守の徹底を図った。
入学者選抜に係る不祥事防止	入学者選抜業務の事故を未然に防止します。	新システム導入に合わせて実施要項を見直し、採点業務・合格発表準備等での組織的なチェック体制を再構築しながら実効性のある点検を行い、入学者選抜における事故を防止することができた。
不祥事防止を目的とした、管理職による全職員との個別面談の実施	不祥事防止への意識喚起と前向きで風通しの良い職場づくりに取り組みます。	職員との面談を計画的に行い、管理職と職員間のコミュニケーションを図りながら信頼関係の構築に努め、報告、連絡、相談を行いやすい職場環境を整えた。

## ○ 令和5年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和6年度に取り組むべき課題

(学校長意見)

令和5年度においても、不祥事ゼロプログラムを踏まえた計画的な取り組みを行った。各教職員、学年、校務グループを通じて各項目について必要な取り組みを真摯に行い、目標を概ね達成することができた。令和6年度も朝の打ち合わせでの注意喚起や不祥事防止研修を定期的の実施していく。生徒が安全安心な学校生活を送ることができるよう全職員のコンプライアンス意識の醸成に努め、日常的に管理職が注意喚起を行い、不祥事ゼロを継続していく。